

たくさんお水をあげて...

スイカを育てましたっ

小さい小さいスイカの種を
大事に植えましたっ



お花の下に小さなスイカが!!!



大きくなりましたっ



小さな芽が!!



どんどん
大きくなりましたっ





みんなにもお知らせ



たくさん観察して...



たくさんスイカが
できました



触って
みよう!!



触って
みよう!!



糸がいてみたい!

どんたがおい?

スイカを育てて...

子どもたちと話し合っ、てスイカを育てました。たねと水との2種類を育てることになりました。

芽や花が出てくるまで1は少し時間がかかっていたけれど、たくさん水をあげてみながら大切に

見守りました。芽や花が出てきたら大喜びの子どもたち、それまであまり興味がおかた、子どもたちが

芽や花が出てきたから夕方には出るという見聞を聞くことが日課になるほど興味を示す姿が見られました。

お花の下に小さなスイカが出てきて「やっ！もう食べれるかな？」と期待いっ、ぽいの子どもたち。

だんだん大きくなるにつれて愛着があるようにスイカを大切に育てる姿や「大きくなー!!」と声を掛ける姿も見られました。

スイカを育てて植物の変化などを感じ取り、興味・関心をもち思っていることを言葉で表現しながら植物に愛情をもち、生命の尊さを感じているように思いました。

今回は残念ながら食べることはできませんでしたが、おいしかった、直接触れることができてきました。

大切に育てたスイカに触れる時間を作ることができ子どもたちの表情から満足感や、スイカから出てきた

種を見て「これを土にうめたらまたスイカできるのかな？」など探究心をもつ姿も見られました。

植物を通して子どもたちの心の変化や感じていることをたくさん話し合うことができて思いや考えを

言葉で伝わりやすさを見つ、嬉しく思いました。自然物に興味を持っている今の子どもたちの

気持ちも大切に今後季節が変化など一緒に感じていきたいと思いました。